

令和7年度 年間指導計画・評価計画(地理的分野:2学年) 担当:宮澤									
月	単元				評価の観点				
		時数	時限	学習の目標(ねらい)及び内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取組む態度	評価規準	
4 ~ 5	第2章 日本の地域的特色 日本にはどのような地域的特色があるのかつかもう	8	1~2	① 山がちな日本の地形 ○地震や火山が多いのはどこだろう ○日本列島の育育をなす土地	○			①世界や日本の山脈や山地の名称や位置について理解している。	
				② 川がつくる地形と海岸や海洋の特色 ○川がつくる平野 ○さまざまな海岸地形	○	○		①日本の地形の特色をつかむ ②平野や盆地、扇状地や三角州などの日本に特徴的な地形がどのようにして形作られたかを映像資料をもとに考えることができる。【ICT】	
			3	③ 日本の気候の特色 ○日本の気候の特色は何か ○日本の気候区分	○	○		②日本の気候の違いとその影響について考えることができる。 ①日本各地の雨温図の読み取りができる。	
			4	⑤ 日本の人口の変化と特色 ○少子化と高齢化 ○日本の人口分布の特色と課題		○		②日本の人口の変化、分布などを少子化、高齢化などの課題に着目して考察する。 ②高齢化社会の課題を人口ピラミッドの読み取りや作成を通して適切に理解することができる。	
			5	⑥ エネルギー・鉱産資源の生産と消費 ○資源の生産と消費 ○資源を輸入にたよる日本 ○生活を支える電力		○	○	③エネルギー・鉱産資源の生産と消費の特色について興味、関心を持つ。 ②資源を輸入にたよる日本の状況を理解し、エネルギー資源の自給率について考える。	
			6	⑦ 世界の中の日本の産業 ○世界の工業と日本 ○日本の産業の変化	○	○		①日本の産業の特色と変化について理解をし、それを世界の産業と比較考察することができる。 ②世界と比較して日本の産業の課題を考察することができる。	
			7	⑧ 日本の商業・サービス業 ○日本の商業の変化 ○拡大するサービス業	○			①日本の商業・サービス業の種類とその占める全国的な割合を知る。 ①日本の物流について、映像や画像を活用し理解する。【ICT】	
			8	⑨ さまざまな地域区分 ○7地方区分で地域をみる ○地方の特色をとらえる視点			○	③身近な商品の販売などから日本のさまざまな地域区分に関心を持つ、『日本の諸地域の特色をとらえる視点の例』の表を活用し、地域的的特色について考える。	
6	「北海道地方」 ～自然環境の視点を中心にして～	5	39	① 北海道地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○北海道地方の特色を追究する課題	○		○	①図や写真から北海道の自然環境の特色及び農業がさかんなことを読み取っている。【ICT】 ③寒さが厳しく大消費地から遠い北海道地方の特色を主体的に追究しようとしている。	
			40	② 広大な大地と雪と共にある生活 ○雪と共にある北海道の人々の生活 ○北国の自然を生かした観光業	○			①北海道の自然環境に対して人々がどのように工夫して生活しているのかを資料から読み取る。また、観光にどのように生かしているのかを調べる。	
			41~ 42	③ 自然の恵みを生かす農業・漁業 ○寒い地域で農産物をつくる挑戦 ○豊かな農産物を生かして ○豊かな水産物を生かして	○	○		①②地図やグラフ、教科書本文から、厳しい自然を克服して農耕地を開拓し、農地面積を広げるとともに、収穫量を増加してきた努力とくふうを調べ、説明している。 ②北海道でとれる水産物の種類の変化を示した図から、変化した背景と要因をグラフや地図・教科書本文から読み取って考え、自分の意見を表現している。	
			43	北海道地方をまとめる		○	○	学習課題に対し北海道地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。	
6 ~ 7	第3章 日本の諸地域 「九州地方」 ～自然環境の視点を中心にして～	6	9	① 九州地方～自然環境の視点を中心にして～ ① 九州地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○九州地方の特色を追究する課題	○		○	①グラフや写真から九州地方の地形や気候の特色を読み取っている。 ③温暖な気候と大陸に近い位置から九州地方の特色を主体的に追究しようとしている。【ICT】	
			10	② 火山とともにある生活・農業 ○温泉や地熱の利用 ○火山による災害と防災への取り組み	○	○		①九州地方のおもな火山と温泉、火山による災害と防災の取り組みについて理解している。②九州地方の平野部の農業とシラス台地における畑作・畜産がさかんな理由を火山や気候との関連から考える。	
			11	③ 日本のさまざまな自然災害と防災 ○自然災害と生活への影響 ○防災への工夫	○		○	③日本の自然災害に関心を持ち、その理由について関心を持つ。 ①日本の自然災害の種類とその特色について理解し、防災についての備えを理解できる。【ICT】	
			12	④ 九州地方の都市と工業と自然環境 ○港町から発展した福岡 ○豊かな自然環境を生かした工業	○	○		②九州地方の工業の変化について、歴史的な立地条件の変化から考える。 ①九州地方のおもな工場の地図から、I C工場が空港や高速道路の近くにつくられていることを読み取っている。	
			13	⑤ 沖縄の自然環境とくらしや産業 ○アジアとの交流の歴史 ○自然災害に備えたくふう ○自然環境を生かした産業	○	○		②沖縄の自然環境とくらしや産業との関連及び課題について考える。 ①写真やグラフから沖縄の産業の特色を読み取っている。	
			14	九州地方をまとめる		○	○	②③学習課題に対し九州地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。	
5 ~ 6	「中国・四国地方」 ～交通や通信の視点を中心にして～	6	15	① 中国・四国地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○中国・四国地方の特色を追究する課題	○		○	①中国・四国地方が、地形や気候の特色から瀬戸内・南四国・山陰の3地域に区分できるとまとめている。 ③中国自動車道や瀬戸大橋の開通により変化した中国・四国地方の特色を主体的に追究しようとしている。	
			16	② 日本の交通・通信網 ○交通の発達と生活の変化 ○通信の発達と私たちの生活	○	○		②交通や通信の発達が生活にどのような影響を与えているかを考察する。 ①日本の交通網の整備や情報通信機器の発達を知り、我々の生活への影響を知る。【ICT】	
			17	③ 交通網の発達と地域の生活の変化 ○海の道と陸の道 ○橋の開通と生活の変化 ○多くの人が訪れる中心都市 広島市	○	○		②新幹線や高速道路、本州四国連絡橋の開通により、人々の生活や産業がどのように変化したかを考える。 ①グラフと地図から、交通網の整備によって通勤・通学や観光に変化があったことを読み取っている。	
			18	④ 瀬戸内海・瀬戸内海の発展 ○海運で結びつく瀬戸内の工業 ○高速道路の開通による変化	○	○		②瀬戸内工業地帯が発展してきた理由を海運や工業用地との関連から考える。 ①地図帳を活用して、中国自動車道沿いの工業団地の場所を読み取っている。	
			19	⑤ 交通網を発達する農業と過疎化の取組 ○大都市と結びつく野菜栽培 ○各地から訪れる観光客 ○ICTの発達による産業の変化 ○中国・四国地方をまとめる	○	○		②高速道路など交通網の整備により高知平野の農業がどのように変化したか、写真、地図、グラフから読み取り、説明している。 ①山陰地方への観光客が増加している理由を、写真やグラフ、教科書本文から読み取り、まとめている。 ②③学習課題に対し中国・四国地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。	
			20			○	○		
9 ~ 11	「近畿地方」 ～環境保全の視点を中心にして～	5	21	① 近畿地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○近畿地方の特色を追究する課題	○		○	①写真や図から琵琶湖で発生した環境問題の内容を読み取りまとめている。 ③環境問題の発生から環境保全を意識した近畿地方の特色を主体的に追究しようとしている。	
			22	② 琵琶湖の水が支える京阪神大都市圏 ○京阪神大都市圏と琵琶湖・淀川の水 ○中心都市大阪 ○国際都市神戸	○			①地図やグラフから、琵琶湖及び淀川水系が京阪神大都市圏に及ぼす影響を読み取っている。 ①大阪、神戸の特徴及び琵琶湖と淀川の水と京阪神大都市圏に関連する基礎的事項を理解し、その知識を身に付けている。	
			23	③ 近畿地方の工業と環境保全 ○阪神工業地帯と課題 ○課題を克服する新しい工業	○	○		②グラフから、工業用水の水源の変化を読み取り、その理由について考え、説明している。 ①図やグラフから阪神工業地帯の工業の内容や特色を読み取っている。	
			24	④ 古都奈良・京都と歴史的景観の保全 ○古都奈良・京都と町並みの変化 ○歴史的景観の保全に向けて	○	○		②写真、グラフから、近畿地方に文化財が多いことを読み取り、歴史的景観の保全が大切であることを考え、自分の意見を表現している。 ①写真や教科書本文から、奈良・京都での歴史的景観保全のようすを読み取る。	
			25	⑤ 環境に配慮した近畿地方の農林水産業 ○近畿地方南部の林業の変化 ○近畿地方北部の農業・漁業の変化 近畿地方のまとめ	○	○		②林業や農業・漁業で環境に配慮した取り組みを行うことが地球環境に与える良い影響について考え、自分の意見を表現している。 ①林業従事者のグラフやズワイガニ漁獲量の変化のグラフから、林業と漁業における課題を読み取っている。 ②③学習課題に対し近畿地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。	
12 ~	「中部地方」 ～産業の視点を中心として～	7	26	①中部地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○中部地方の特色を追究する課題	○		○	①地図や雨温図・グラフから、中部地方の三つの地域のそれぞれの自然環境及び工業・農業の特色を読み取っている。 ③三地域の産業の違いが生まれた地理的背景に着目し中部地方の特色を主体的に追究しようとしている。	
			27	② 輸送機械工業がさかんな東海 ○自動車の生産がさかんな中京工業地帯 ○オートバイ・自動車生産がさかんな東海工業地域	○	○		②東海で工業がさかんになった歴史的背景を調べ、考えている。 ①地図や写真・グラフから、東海の工業都市やさかんな工業のようすを読み取っている。	
			28	③ 名古屋大都市圏と東海の農業 ○第3次産業がさかんな名古屋 ○自然や交通の便のよさを生かした農業	○	○		②知多半島や渥美半島における菊などの施設園芸農業、静岡県で茶の栽培がさかんな理由を多面的に考え、自分の意見を表現している。 ①名古屋大都市圏と東海の農業の特色についての基礎的事項を理解し、その知識を身に付けている。	

2			29	④ 変化する中央高地の産業 ○養蚕から果樹栽培へ ○製糸業から電気機械工業へ ○高原を野菜産地に	○		①グラフや写真、新旧の地形図などから中央高地の産業の変化を読み取っている。 ①中央高地の農業・工業の特色と変化についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
			30	⑤ 北陸の産業と雪とのかわり ○豊富な雪と農業 ○雪が多い地域で発達した工業	○	○	②北陸の産業の発達の背景を雪とのかわりから多面的に考える。 ①雪が多い地域で発達した工業の成因を写真や教科書本文から読み取っている。
			31～32	中部地方のまとめ		○	②③学習課題に対し九州地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。
7 ～ 9	「東北地方」 ～震災からの復興の視点を中心にして～	6	33	① 東北地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○東北地方の特色を追究する課題			○東日本大震災の様子を映像から読み取り、復興に対してどのような努力が行われ、どのような課題があるかを主体的に追究しようとしている。【ICT】
			34～35	② 伝統行事をはぐくんだ東北地方の農業 ○人々の生活と稲作 ○東北地方の稲作とその変化 ○稲作とならんでさかんな果樹栽培	○		①写真や地図・グラフなどから、東北地方の伝統行事のようすや農業の特色を読み取る。 ①東北地方の伝統行事と農業についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
			36	③ 生活の変化と産業 ○生活の変化と伝統的工芸品 ○生活の変化と工業	○	○	②写真や地図・グラフなどから、東北地方の工業が交通網の整備とともに発達し、それに伴い農家の生活も変化したことを読み取り、説明している。 ①地図や写真から東北地方の伝統的工芸品を読み取っている。
			37～38	④ 震災からの復興と課題 東北地方のまとめ	○	○	○①映像資料から復興がどのように進んだのか、また現在の課題を読み取る【ICT】 ②③学習課題に対し東北地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。
12 ～ 2	「関東地方」 ～人口や都市の視点を中心にして～	8	44	① 関東地方はどのような地方だろうか ○地図をながめて ○関東地方の特色を追究する課題	○		○①地図や写真・雨温図・グラフなどから、関東地方の地形と気候の特色や人口分布の特色を読み取っている。 ③日本の首都であり人口が集中している関東地方の特色を主体的に追究しようとしている。
			45	② 多くの人口を引き寄せる東京 ○日本の首都、東京 ○商業・情報・文化の中心地、東京			○①地図や写真・グラフなどから、首都東京の機能やさまざまな機能が集中していることを読み取りまとめている。 ①首都東京のさまざまな機能と特色についての基礎的事項を理解し、その知識を身につけている。
			46	③ 東京大都市圏の拡大と都市 ○東京大都市圏の拡大 ○東京について人口が集まる横浜	○	○	②地図やグラフなどから、東京大都市圏が拡大した背景・要因を多面的に考える。 ①地図や写真・グラフなどから東京大都市圏の拡大のようすを読み取っている。
			47	④ 人口集中による都市問題とその対策 ○人口が集中することによる問題 ○問題を解決する試み	○	○	②人口が集中することによるさまざまな問題を予想し、実際のようすを調べるとともに、どのような解決策が取られているかを考え、自分の意見を表現している。 ①図や写真、教科書本文などから都市問題の内容を読み取りまとめている。
			48	⑤ 工業の発展とともに集中した人口 ○京浜工業地帯とその変化 ○北関東への工場進出と地域の変化	○	○	②工業の発展が労働力としての人口を集中させ、工業地域が京浜から周辺部に拡大していったことを調べ考える。 ①地図やグラフなどから関東地方でさかんな工業の内容を読み取っている。
			49	⑥ 大都市圏のまわりの地域のようす ○大都市圏向けの農産物の生産 ○過疎地域の取り組み	○	○	②写真やグラフから、関東地方において野菜の栽培がさかんであることを読み取り、その理由を考えている。 ①写真や文章資料から、関東地方の山間部の過疎地域に対策として都市部との交流や若い人達の移住がみられることを読み取っている。
			50～51	関東地方のまとめ		○	○学習課題に対し関東地方で学習したことを踏まえ白地図にまとめる。
2 ～ 3	第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の学習	3	52～54	身近な地域の調査 東京都清瀬市の地域的特色 地形図の読み取り	○	○	○③清瀬の地域的特色を地形図や写真などから読み取っている。【ICT活用】 ②東京の中の清瀬の特色を理解し、どのようにすればより良い地域になるか考えることができる。
3	地域の在り方	3	55～57	これまでに学習した知識や技能を生かし、1つの地域を選んで調べまとめる。	○	○	○①なぜ、その場所にその事象が見られるのか、その地域にどのような課題が見られるのかなど地理的な見方によってまとめることができる。【ICT】 ③みずから地域を選び主体的にまとめようとしている。
	発展的・補充的な学習	3		生徒の学習状況に合わせて、補充的学習をおこなったり、歴史学習に関連したニュースなどを取り上げる。			○授業で学習した内容と関連する時事問題に関心をもっている。

年間合計

60		
観点	観点の内容	評価方法
① 知識・技能	雨温図やグラフなどの諸資料を適切に読み取り、日本の様々な地域の地理的事象についての知識を身に付け理解している。	定期考査・ワークシート
② 思考・判断・表現	なぜ、その場所にその事象が見られるのか、その地域にどのような課題が見られるのかなど地理的な見方において考察している。	定期考査・ワークシート
③ 主体的に学習に取り組む態度	日本の様々な地域の実情や課題について関心をもち、主体的に追究しようとしている。	ワークシート・

それぞれの観点ごとに 80%以上ならA、50%以上ならB、50%未満ならCという評価になる。
 評定は全ての観定の点数を合計して、90%以上なら5、80%以上なら4、50%以上なら3、20%以上なら2、20%未満は1となる。